

【ノロウイルス】 (11月～2月がピーク)

1、どんな症状

発熱 (37.0℃～38.0℃)

吐き気、腹痛、腹部膨満感、下痢、頭痛、筋肉痛
発症後、通常 1～2 日程度で症状は治まります。



こんな症状に注意！ → 潜伏期間＝12～48 時間

突発性の嘔吐、嘔気、腹痛からの水様性下痢症状

2、かかってしまった時の対処法

症状が落ち着いたときに少しずつ水分補給をする

注意！ → 下痢症状がひどいからと言って、強い下痢止めを服用すると
ウイルスが腸管内に留まり回復を遅らせる

3、適切は汚物の処理方法

(汚物にはノロウイルスが大量に含まれている可能性がある)

- ・素早く適切に処理する
- ・乾燥させない
- ・消毒する

-準備する物-

塩素系漂白剤 (キッチンハイター・市販されている物 (約 0.5%濃度))

0.1%塩素系漂白剤調製液

水量	1L	3L	5.L	10L
原液	20ml	60ml	100ml	200ml



- ・靴カバー 2枚 (ビニールを足に被せても可能)
- ・ペーパータオル (キッチンペーパー、新聞紙)
- ・手袋 4枚 (2枚重ねにする)
- ・ゴミ袋 大2枚
- ・エプロン (大きなゴミ袋着用)
- ・マスク

4、汚物処理時のポイント

- ① 使い捨ての手袋、ガウン（エプロン）、マスク、靴カバーなど个人防护具を着用
- ② 処理する人以外は汚物に近づかない
- ③ 効果的な滅菌剤を使う
- ④ 十分に換気する
- ⑤ ウイルスは広く拡散し、高く舞い上がるため広範囲の壁や床を洗浄する
- ⑥ 処理後には手洗いを2度行い、うがいする

5、衣類の洗い方

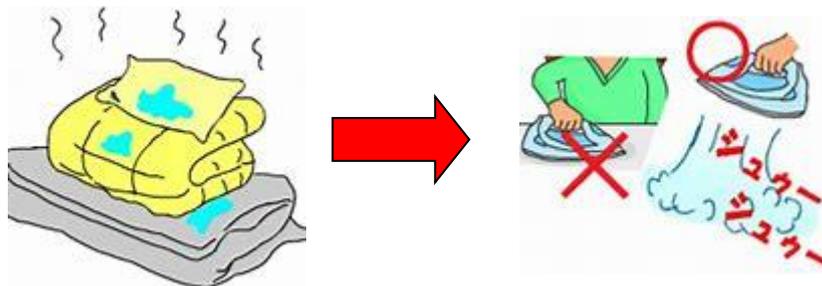
準備するものと服装は、汚物処理方法と同じ、塩素系漂白剤を水で薄めて0.02%塩素系漂白剤調製液を作っておく

※市販されている役0.5%濃度の漂白剤を使用した場合

水量	1L	3L	5L	10L
原液	4ml	12ml	20ml	40ml

注意！ → 塩素系漂白剤調製液は漂白作用があるため、色柄物の洗濯は気をつける

- ① すぐ洗えないときは、衣類をビニール袋に入れ周囲を汚染しない様にする
- ② 下洗いする（付着ウイルスが飛び散らない様に水の中で静かに洗う）
- ③ リネン類の消毒
0.02%塩素系漂白剤調製液が有効
- ④ 高温乾燥機 又は 85℃で1分間以上温水洗濯が有効
※布団などのすぐに洗濯できない場合は、汚物の付着した部分をよく乾燥させスチームアイロンや布団乾燥機を使用する！



6、感染を拡大させない為の対策をしましょう

- ① しっかり、手洗い消毒し、感染をストップさせましょう
- ② しっかり、うがいで予防しましょう
- ③ 感染拡大防止のため、洗浄除菌を行いましょ

